

調査委員会における調査研究報告書

教科名（生活）

No. 1

調査研究の観点	所 見		
	発行者（東京書籍） 発行者番号（2）	発行者（大日本図書） 発行者番号（4）	発行者（学校図書） 発行者番号（11）
1 内 容	○ 小単元が具体的な活動内容となっていたり、活動のめあてが提示されていたりして、学習の流れやねらいが分かりやすい。 ○ 「見つける」「比べる」「たとえる」など気付いたことをもとに考えさせるための多様な学習活動例や、気付きを多様な方法で表現する学習活動例が充実している。 ○ 単元のまとめの活動の振り返りや表現方法が下巻は充実している。	○ 学習課題が右端に木の葉の形で提示されていて、分かりやすい。 ○ 発展的な内容を活用できるよう、単元ごとに「かくしゅうどうぐばこ」が工夫されている。 ○ 活動場面に関する写真や挿絵が豊富に掲載されていて、児童の関心を引く。	○ 各大単元の展開は、人との交流（友達、異学年児童、高齢者・大人、家族）を活動の中心に据えられている。 ○ 「ものしりノート」「チャレンジずかん」「生きものずかん」「学びかたずかん」といった、課題を探究する児童を支援するページがある。 ○ 手紙、作文、カード、グラフ、絵画、立体造形、壁新聞、地図など、多様な表現活動を例示することで、他教科と合科的な扱いに配慮されている。
2 構成・分量	○ 巻末の資料の他に、おもちゃの作り方や飼育・栽培の方法など活動に即して必要となる資料が単元内に記されていて、活用しやすい。 ○ 発達段階に応じた適切な分量である。（上巻117ページ・下巻121ページ） ○ 見開き右側に「やくそく」コーナーが設けてあり、生活に必要な習慣や技能を身に付けさせるように配慮されている。	○ 発達段階に応じた適切な分量である。（上巻133ページ・下巻129ページ） ○ 「わたしの町はっけん」では、活動に応じた活動例や単元のまとめの振り返りや表現が充実しており、多様な学習が展開しやすい。 ○ 生活習慣の習得にもつながる巻末の資料が充実している。ページの右端には活動に即した資料や活動の発展につながるヒントが提示されている。	○ 活動の展開が、「導入→企画→実行→振り返り」や「計画→実行→振り返り→改善」など、学び方が分かるステップで構成されている。 ○ 5つの大単元の活動が、年間でだいたいどの時期に行われるか、日本の四季と共に一目で分かるように示されている。 ○ 自己評価欄を設けたページがあり、活動を振り返るのに役立つ。 ○ 上巻は132ページ、下巻は128ページとなっている。
3 表記・表現	○ 単元名や見出しの文字が大きく、読みやすい。 ○ 小単元名や本文、マーク、「やくそく」などの掲載位置が固定されており、見やすい。 ○ 性別による偏りや多様な家庭環境に配慮されている。 ○ 紙面全体が落ち着いた色調で、見やすい。	○ 様々な家族構成でも広く活用できるよう配慮されている。 ○ 写真や挿絵が豊富に掲載されている。	○ 単元名や見出しの文字が大きく、読みやすい。 ○ イラストが分かりやすく、ストーリー性と統一感がある。
4 使用上の便宜	○ 上巻巻末にポケット図鑑（切り取って使用）が付いている。屋外での活動に携帯できる。 ○ 下巻の巻末に「べんりてちょう」と称したコーナーがある。道具の使い方や学習のまとめ方などが図解で分かりやすく説明されており、学ぶための基礎基本が大切にされている。 ○ 表紙は防水加工、強度を高めるためのEP加工で施されている。	○ 環境に配慮した紙、植物性インキを使用している。 ○ 表紙は抗菌処理がされている。丈夫で汚れにくくなるように加工されている。 ○ ビンゴカードや仕掛けのあるページなどがあり、児童の興味や関心を促す工夫がされている。	○ 再生紙、植物性インキが使用され、環境に配慮されている。 ○ 折り綴じがあり、開くとダイナミックさがある。

調査委員会における調査研究報告書

教科名（生活）

No. 2

調査研究の観点	所 見		
	発行者（教育出版） 発行者番号（17）	発行者（信州教育） 発行者番号（26）	発行者（光村図書） 発行者番号（38）
1 内 容	○ 上巻では、自然事象から科学的なものの考え方の基礎を学ぶ体験活動、下巻では、見通しをもつ、予測する、試行錯誤をするなどの活動を設定し、事物の法則に気付くように工夫されている。 ○ 教科マークが明記され、多くの活動で各科や関連が図れるように配慮されている。 ○ 体験したことを伝え合い、さらに深い学びへと発展させることができるように、各単元で適切な「伝え合い」の活動が設定されている。	見本の教科用図書の配布がないため、調査せず。	○ 写真の吹き出しなど児童が「やってみたい」と思うような内容構成になっている。 ○ 学習活動についてイメージがふくらみやすい展開となっている。 ○ 観察カードや文章など、内容や目的に応じた言語活動例が示されている。 ○ 「どうすれば、いいのかな」のコーナーで、視点や活動を広げるヒントを示すことで、自ら考えることの楽しさやおもしろさが実感できるようになっている。 ○ 道徳的意識が芽生えるような多様な活動例が示されている。
2 構成・分量	○ ねらい、学習内容、ヒントなどが明記され、学習の流れがくっきり見えるような紙面になっている。 ○ 色を塗ったり図を描いたりして、学習を振り返るページがある。 ○ 身に付けさせたい習慣や技能（「挨拶のことば」「道具の使い方」「記録の仕方」「発表方法」など）は、何度も繰り返して活用できるように、巻末にまとめられている。 ○ 上巻は120ページ、下巻は114ページとなっている。		○ それぞれの単元が「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の3段階で構成されており、児童の思考の流れが活動につながるようになっている。 ○ 栽培活動、季節に触れる活動など、活動のまとまりごとに単元が構成されている。 ○ 福祉、環境、情報、家庭環境、キャリア教育、生活習慣や食生活などへの対応や配慮を考えた構成となっている。 ○ 上巻は120ページ、下巻は104ページとなっている。
3 表記・表現	○ 定点観測の四季のイラストは、季節の変化や四季折々の風物詩、お祭りなどに目を向けるように描かれている。 ○ カード例は、読み取りやすいように、大きなサイズで示されている。		○ 吹き出しが多く、児童が共感できるようになっている。 ○ 表紙を含め、個性的な絵が多い。 ○ 「町たんけん」など、西多摩地区の環境に近いように感じられる。 ○ 文字が大きくて太く、読みやすい。
4 使用上の便宜	○ 再生紙、植物性インキを使用しており、環境に配慮している。 ○ カラーユニバーサルデザインで、色覚に配慮している。 ○ 巻末にワークシートが付いている。		○ 植物油インキで印刷されていて、環境・健康に配慮されている。 ○ カラーユニバーサルデザインが取り入れられ、色覚特性をもつ児童への配慮がされている。 ○ 横幅が広く、写真や絵にダイナミックさが感じられる。

調査委員会における調査研究報告書

教科名（生活）

No. 3

調査研究の観点	所 見		
	発行者（啓林館） 発行者番号（61）	発行者（日本文教） 発行者番号（116）	
1 内 容	○ 学習のまとめで発表する際の話型が示されている。どの単位においても言語活動が大切にされている。 ○ 上巻では学校、下巻では地域という配列がはっきりしており、段階的に学習を広げていこうという意図が伺える。 ○ 「せいかつたんけんブック」という薄い本が別冊になっているので、校外に出るときに便利である。	○ 学習の流れがはっきりしているので、子供たちが見通しをもって取り組みやすい。 ○ 巻末に「なんでもずかん」があり、振り返りの学習に適している。 ○ 例示されている児童の作品がシンプルで取り組みやすい。	
2 構成・分量	○ 見開きページの情報量が多い。 ○ 上下巻共に「いきいきずかん・わくわくずかん」が最終章にあり、学習の振り返りを行いやすい。 ○ 上巻は133ページで、下巻は125ページとなっている。 ○ 別冊があり、49ページとなっている。	○ 活動に応じた多様な学習カードが、どの単位でも紹介されており、活用しやすい。 ○ 「くさばなそびずかん」や季節の遊びなどが詳しく提示されているので、活用しやすい。 ○ 発達段階に応じた適切な分量である。 ○ 上巻は138ページ、下巻は132ページとなっている。	
3 表記・表現	○ 子供の言葉で表記しているので、分かりやすい。	○ 目次が点字や凸凹になっていて、絵や文字の配列も良く、見やすい。また、見開きの情報量も適量で学習内容が一目で分かる。 ○ 児童の主体的な活動を呼び起こす表現や、児童の気付きを促す言葉が随所に表記されている。	
4 使用上の便宜	○ 再生紙・植物油インキを使用して、環境に配慮している。 ○ 別冊「せいかつたんけんブック」は小さくて持ち運びしやすいサイズになっている。 ○ 折り綴じがあり、開くとダイナミックさがある。	○ 一部に点字印刷がある。 ○ 再生紙・植物油インキを使用し、環境に配慮している。 ○ 巻末に「いきもののかいかた」や「しょくぶつずかん」などがあり、生活科の基礎的内容が写真図解で分かりやすく示されている。 ○ 折り綴じがあり、開くとダイナミックさがある。	